



令和5年度 芳賀北小学校だより

はがきた

第9号 令和6年1月17日



芳賀北小 HP

教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子
ふるさとをおもう子』

集中して学び、生命と人権を守り、郷土を愛する心を持ち、生きる力の基礎を身に付けた子どもを地域と協働して育成する。

1月9日(火) 始業式

校長講話では、「3学期は一番短い学期、目標をもたないとあっという間に過ぎてしまう。6年生は中学校への進学に向けて、他の学年もそれぞれ進級に向けて準備をしよう。」「能登半島地震が起きた。いざという時のために家族で災害時の対応を話してほしい。」「被災地では、避難所で不自由な生活を送っている人がたくさんいるが、小学生が避難所での過ごし方の掲示物をつくったり、健康体操をお年寄りに教えたりするなど、学校で学んだことを活用して活躍している。学ぶことは重要で、さらにそれが活用できるように北小児童のみんなも頑張ってもらいたい。」と話しました。



2年生と4年生の代表が作文発表を行いました。2年2組・鈴木陽葵さんは「かけ算九九を完璧におぼえたい。友だちに優しくしてもっと仲良くなりたい。雲梯を頑張って体力をつけたい。立派な3年生になりたい」と発表しました。4年1組・荷見柚花さんは「社会の学習を頑張りたい。好きな読書で今まで読んでいなかった本も読んでみたい。運動では先生の言うことを聞いて頑張りたい。習い事のテニスで大会に向けて頑張りたい。3学期は残り少ない毎日をみんなと仲良く過ごしたい。」と発表しました。

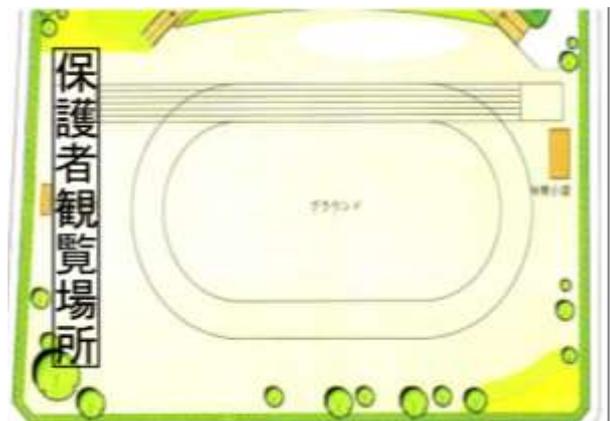
学校経営重点目標「健康・安全」における取組

ランRUN 記録会

インフルエンザ感染拡大のため延期になっていたランRUN記録会を下の通り実施します。保護者や地域の皆様に観覧いただけますが、授業時間内での実施となるので、活動への御理解と御協力の程よろしくお願ひします。

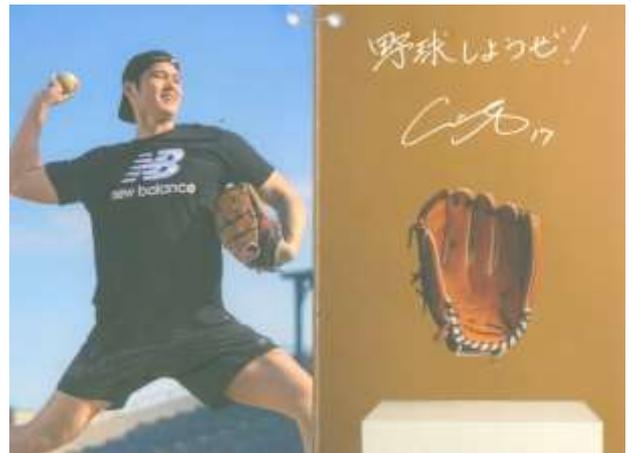
期日(曜日)	時間	学年	組
1月23日(火)	3校時(10:35~)	3年	1組・2組
	4校時(11:30~)	4年	1組・2組
1月24日(水)	2校時(9:25~)	2年	1組
		6年	2組
	3校時(10:35~)	2年	2組
		6年	1組
1月25日(木)	3校時(10:35~)	1年	1組・2組
	4校時(11:30~)	5年	1組・2組

※ひばり学級の児童は交流学級の児童と一緒に走ります。



- ・ランRUN記録会は、「自己の体力について関心を持ち、段階的に課題を設定し自己のペースで無理のない速さで走る能力を養う」ことをねらいとして実施します。そのため、学年の1位、2位、3位等の総合着順判定は行わず、完走した児童全員に記録賞を配付します。詳細については各学年だよりを御覧ください。
- ・観覧者の駐車場は嶺南グラウンドになりますが、当日は駐車場の案内が付きません。
- ・観覧場所はグラウンド西側になります。それ以外の場所での観覧は、競技運営の妨げになる可能性がありますので御遠慮ください。

MLB大谷翔平選手（LA ドジャース）からのグローブが届きました



待ちに待った『大谷グローブ』。本校にも届きました。

このグローブは、メジャーリーガーの大谷翔平選手が子どもたちに野球に興味をもってほしいと、全国の小学校に3個ずつ送っているものです。グローブには、大谷翔平選手からこんなメッセージが添えられていました。

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたからです。野球しようぜ！」

本校では、児童にお披露目会を行った後に、休み時間などに児童たちに自由に触れられるようにするとともに、体育の授業でも活用する予定です。

【スポーツしようぜ！】町スポーツ少年団の活動の紹介

生涯スポーツ振興に向けて、町ではスポーツ少年団の活動を支援しています。現在、野球、バレーボール、剣道の3種目が町スポーツ少年団登録されており、小学生がそれぞれのスポーツを楽しんでいます。

【野球しようぜ！】学童野球は、3小学校のチームが合併し「芳賀ネクサス」となりました。芳賀ネクサスのホームページ <https://www.iza.jp/hagakita/> で体験会の案内があります。

【バレーボールしようぜ！】芳賀北男子バレーボール部、女子バレーボール部ともに部員募集しています。

【剣道しようぜ！】町スポーツ振興係（Tel.677-5155）にお問い合わせください。

地域とともにある学校

太鼓が届きました

芳賀町自治会連合会のお力添えをいただき、一般財団法人自治総合センターの助成（宝くじの社会貢献広報事業）を受けて購入された太鼓（宮太鼓1張り、締太鼓2張り）が届きました。



本校の備品ではなく、ハツ木自治会から貸出している形となります。太鼓は音楽や総合的な学習の時間で使用するとともに、来年度はクラブ活動で地域の伝統芸能（お囃子）として取り扱う予定です。地域の皆様にもお囃子の指導者として御協力いただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



学校運営協議会1月12日（金）

「地域の教育力で未来を創る人材の育成」と「教育を核とした地域創生」を目的に地域学校協働活動を実施するためにどうしたらよいか熟議（◎慮と◎論を重ねること）を行いました。

「はがまるふるさと学校が持続可能な事業とするために」を本校分科会のテーマとしました。来年度以降の「はがまるふるさと学校」の進め方について、学校と協議会委員のそれぞれの立場から活発に意見を出し合い、大変実のある議論となりました。

当日のようすについては、後日、芳賀町委委員会HP内の学校運営協議会コーナーにおいて議事録が公表されます。学校HPからリンクされていますので、ぜひ、御覧ください。



「キャリア教育」について

県立高校再編が計画されています

栃木県教育委員会では、高校教育をめぐる現状と課題を踏まえ、「第三期県立高等学校再編基本計画」を策定しました。これは、国の教育改革の動向や十数年先の中学校卒業生数の見込みなどを見据え、今後の県立高校再編の基本的な考え方を示したものです。

その中で芳賀町の周辺にある高校についても、再編計画が示されています。例えば、令和9年度（現在の小学6年生が高校へ進学する年度）に宇都宮清陵高校が全日制課程^{*1}の募集を停止し、フレックス・ハイスクール^{*2}へ再編される予定です。また、令和11年度（現在の小学4年生が高校に進学する年度）には、真岡北陵高校と真岡工業高校が統合されて、真岡北陵高校の敷地に未来共創型専門高校^{*3}に再編される計画です。3校とも本校の卒業生が中学校卒業後に多く進学している高校のため、少なからずの影響がありそうです。お子様が小学校に在籍している時から、今後の推移に注視してほしいと思います。また、進路に関する事項は、学級担任までお気軽に御相談ください。

^{*1} 全日制課程…学校の教育課程のうち、平日昼間の時間帯に授業を行う課程のこと。小学校や中学校と同じように朝登校して、1日6時間程度の授業を受けます。

^{*2} フレックス・ハイスクール…昼夜間定時制課程及び通信制課程を置く単位制の高校。現在、県内では栃木市に学悠館高等学校があります。

^{*3} 未来共創型専門高校…農業や商業、工業などの複数の職業系専門学科を置いた高校。

【資料】令和6(2024)年1月 栃木県教育委員会 HP より（本校卒業生が多く進学する高校の情報を抜粋）

第三期県立高等学校再編前期実行計画

1 全日制高校の再編

(1) 中等教育学校への再編

対象校	年度	設置内容（1学年の定員）	再編の概要
宇都宮東高校 と附属中学校	R9	前期課程 120人 後期課程・普通科 120人	・R9 前期課程の募集開始 ・R8 宇都宮東高校に進学に重点を置く単位制を導入

(2) 併設型中高一貫教育校への単位制導入

対象校	年度	設置学科	再編の概要
矢板東高校	R8	普通科	・進学に重点を置く単位制を導入

(3) 学校の統合等

地区	対象校	年度	使用校地	設置学科	再編の概要	統合方式
宇都宮	宇都宮清陵高校	R9	宇都宮清陵高校	定時制普通科 通信制普通科	・全日制課程の募集停止 ・フレックス・ハイスクールへ再編	—
芳賀	真岡北陵高校 真岡工業高校	R11	真岡北陵高校	農業科、工業科 商業科、福祉科	・未来共創型専門高校へ再編	一斉 統合

(4) 規模の特例（特例校）

対象校	年度	設置学科	再編の概要
益子芳星高校	R6	普通科	・3学級特例校、多様な学びに重点を置く単位制を導入 ・商業や地域の特色を生かした科目等の充実

2 定時制高校・通信制高校の再編

(1) フレックス・ハイスクールの設置

設置場所	年度	設置内容	再編の概要
県央地域	R9	定時制 普通科（午前部・午後部） 通信制 普通科	・宇都宮清陵高校（全日制課程）を再編 ・R11 宇都宮高校通信制の収容定員の一部（470人）を移設

(2) 定時制課程の統合

対象校	年度	再編の概要
宇都宮工業高校 宇都宮商業高校	R9	・定時制課程の募集停止 ・県央地域のフレックス・ハイスクールに統合

(3) 通信制課程の移設（再掲）

対象校	年度	再編の概要
宇都宮高校	R11	・R10末に通信制を閉課程 ・県央、県北のフレックス・ハイスクールへ移設

※第三期県立高等学校再編計画の全文は、栃木県教育委員会のホームページで御覧いただけます。

<https://pref.tochigi.lg.jp/m01/education/kyouikuzenpan/keikaku/koukousaihen-top.html>

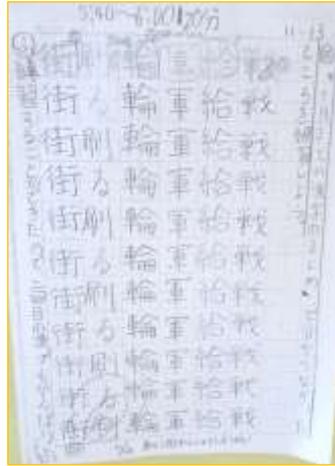
学校経営重点目標「確かな学力」における取組

自主学習について

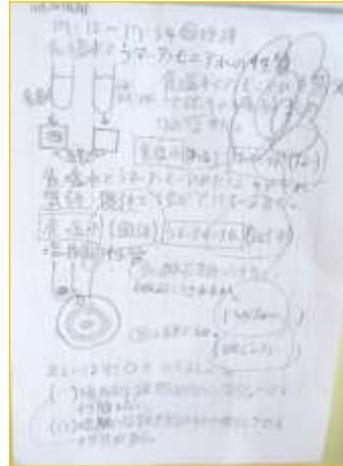
児童たちの自主学習の励みになるように「一か月間自主学習を毎日頑張った児童」に賞状を渡して表彰しており、4月から12月（1年生は11月から12月）までの賞状総数が1,055枚となりました。



1年生



4年生



6年生



自主学習の内容については、発達段階に応じて学級担任から指導しています。また、優れた内容の場合、自主学習ノートをコピーして廊下に掲示し、学習内容を紹介しています。

学校経営重点目標「確かな学力」本校における特別支援教育

インクルーシブ教育と特別支援教育

インクルーシブ (inclusive) とは、「包摂的な (全てを包み込む)」という意味です。インクルーシブ教育とは、2006年の国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」で示されたもので、障害のある児童も、ない児童も、「共に学ぶ」仕組みのことを言います。これまで社会参加できなかった障害者などが積極的に参加・貢献できる社会、すなわち「共生社会」の実現を目指しています。しかし、障害のある児童に、そうではない児童と同じ事を求めるのは現実ではありません。「共に学ぶ」ということは、「同じことをする」ということとは少し意味が異なります。障害のある児童がそうではない児童と共に学ぶ時に必要となるのが、合理的配慮となります。

一方、特別支援教育は対象となる児童一人一人のニーズを把握し、生活や学習上の困難さを軽減し改善するための指導や支援を行う教育のことです。

本校における特別支援教育

本校では、すべての児童の学習や生活上の一般的な指導や支援に加えて、学習や生活に困難を抱えた児童に対し、児童への理解に基づいたより手厚い支援を行っています。支援がより適切で継続したものとなるように保護者とともに学期ごとに個別の教育支援計画を作成しています。

今後、学校だより「はがきた」において、本校における特別支援教育について説明していきます。御要望やお問い合わせ等につきましては、本校特別支援コーディネーター（野澤）までお願いします。

工事のお知らせ (来賓・職員駐車場)

舗装修繕工事のため、2月1日より正門を入れて右側の来賓・職員駐車場が使用できません。工期は1か月程度を予定しています。

工事期間中は、正門より工事車両が出入りをするため、事故防止に向けて工事業者の皆様による安全対策を行うとともに、児童たちに安全な学校生活をおくるための指導を強化します。また、授業に支障が出ないよう騒音対策をお願いしています。

また、この期間は来客用の駐車場が使えなくなるため、西駐車場がより混雑することが予想されます。皆様の御理解と御協力の下、工事を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※この期間に青色回転灯パトロール等に御協力いただく方には、担当より別途御案内いたします。

